

◆熊川分水の保全に向けて(福生市)

熊川分水は熊川地区の生活用水・灌漑用水として明治23年(1890年)に完成しました。内出地区で子どもが遊んで石積みを崩したりしていましたので修繕を依頼しました。

平成29年9月1日、熊川分水の9カ所が福生市まちづくり景観条例に基づき「福生市景観重要資源第1号」として指定されました。熊川分水に親しむ会としても保全に取り組んでいます。



熊川分水石積み

◆南地区の雨水対策を要望(福生市)

南地区に流れ込む雨水を処理するために雨水管渠を整備(埋設)しました。熊川55番地先(角に荒神様)から始まり、奥多摩街道熊川団地前交差点までの市道に90

0mm〜300mmの雨水管を埋設しました。

これにより強い雨が降った際も雨水は下水に吸い込まれ、道路が冠水することもなくなりました。長い間南地区の皆さまにはご迷惑をおかけしましたが道路もきれいになりました。



雨水管のマンホール

◆市道251号線の改良を要望(福生市)

内出地区真福寺裏の市道251号線に接するお宅がセットバックしたため道路の舗装との段差が生まれ通学路でもあることから改良を要望しました。同時に熊川分水にかかる橋に隙間がで危険ないので架け替えを要望しました。地主さんの協力により土地を無償でお借りすることができ、橋も架け替えられました。



改良された市道251号線

◆皆さまからの「ご要望やご指摘」を届けました(福生市、東京都等)

市民の皆さまから「ご要望やご指摘を受けると、まず現地を確認した上で要望書等を作成し市役所」にお願いに行きます。

要望書

任期中に提出した要望書等は190件になりました。実現されなかつた要望等もありましたが、役所は真摯に取り組んでいただきたと感謝しています。

任期中に実現されなかつた要望等については後継者に引き継いでいただけるようしっかりと申し送りをさせていただきます。

一般質問

●十二月議会

◆福生市の長期計画について

平成22年第1回定例会の一般質問において、10年後の福生並びに10年後の福生の教育について市長、教育長の考えをお聞きしました。来年度10年目を迎えるに当たって少し早いですが理事者としての思いをお聞きしました。

◆マイナンバーについて

マイナンバーについては過去何度か質問しましたが、マイナンバー制度の現状について、マイナンバー制度の周知について、マイナンバー提示の義務化について質問しました。

福生市におけるマイナンバーカードの発行状況については約15%とのこと現状ではあまりメリットが感じられません。